

2019年度 特色ある日常の教育活動

土庄町立土庄中学校

全校で取り組む「朝の読書」

【目的】

- 落ち着いた気持ちで学校生活を始める。
- 本に親しみ、読書習慣を定着させる。
- 黙って読むことで、集中力を高める。
- 読書によって、心豊かな人間性を育てる。

【考え方】

- みんなでやる。（全生徒・教員が同じ時間に読む）
- 毎日やる。（短い時間でも毎日継続する）
- 好きな本でよい。（各自が選んだ本を読む）
- ただ読むだけ。（読書を楽しむことを大切にする）

基礎学力向上のための「朝ドリル」と「習得の時間」

【朝のドリル】

毎朝、25分間の朝の時間に、全校生が「朝の読書」に続いて基礎的なドリル問題に取り組む。

【習得の時間】

確かな学力を獲得するために、水曜日の6校時に全校生が基礎的な問題にじっくり取り組む時間とする。



確かな学力を育む少人数指導

【目的】

少人数による個に応じた、きめ細かな指導で学力の向上及び定着を図る。

【実施方法】

【実施学年】 全学年

【実施教科】 数・英・理・社

- 3年 数・英 1学級2展開の習熟度別授業
理 1学級2展開の少人数授業
社 複数教員による（TT）授業
- 2年 数 1学級2展開の習熟度別授業
理 1学級2展開の少人数授業
- 1年 理 複数教員による（TT）授業

学年・種別に応じた特別支援学級の授業

【目的】

複数学年の生徒が在籍する特別支援学級の授業を、2・3年は学年単独で実施することで、当該学年の学習内容をより確実に身に付けられるようにする。また、1年は個別の授業を行う。

全校生で盛りあげる毎日の「あいさつ運動」と「体力づくり」

【目的】

一日をさわやかな挨拶からスタートさせ、友だちのよさや気持ちを推察できる心情を育む。
日々の運動の積み重ねにより、体力の向上を図る。

【実施方法】

- ・生徒会活動として、正門での「あいさつ運動」を毎日実施
- ・土小児童会とタイアップした取組の推進
- ・給食配膳時間に「全校縄跳び」を毎日実施

互いを認め、支え、高め合う「こころのつどい」

【目的】

人の想いを聴くことで知り、そのよさを認めるとともに、素直に自分の気持ちを表現し、互いを高めていく心情を培う。

【場面】

- ・各学年、計画的に「学年こころのつどい」を実施
- ・土庄町人権フェスタで公開

心を磨く「無言清掃」

伝統を受け継ぐ部活動

小中一貫教育をめざす教育活動